

【著書】

1. 一般社団法人日本認知症ケア学会 認知症ケア用語辞典編纂委員会編 (分担執筆: 木谷尚美)、認知症ケア用語辞典 (pp146-150内の語句の一部)、株式会社ワールドプランニング、2016年11月
2. 三上剛人編集 (分担執筆: 河合正成)、急変対応と蘇生の技術 (第2部 蘇生の技術編、第1章 心停止に対する蘇生: 一次救命処置 (BLS))、南江堂、2016年11月

【論文】

1. 三上 智子, 松浦 和代, 鈴木 英樹, 吉川 由希子, 転倒予防マットレスを用いた運動プログラム導入後の低学年児童の基礎活動力の変化, 小児保健研究 75(4) 490-494, 2016年7月
2. 吉川由希子, 渡邊由加利, 山本勝則, 工藤京子, 淵本雅昭, 中村恵子, 看護学教育に携わる模擬患者への継続支援についての検討, SCU Journal of Design & Nursing 10(1) 49 - 57, 2016年6月
3. 藤井 洋子, 長井 麻希江, 杉山 由香里, 精神科デイケア利用者の突然死に対する他の利用者の受け止め方, 精神看護 20(2) 178-181, 2017年3月
4. Nakamura Y, Ueshima H, Okuda N, Miura K, Kita Y, Miyagawa N, Yoshita K, Nakagawa H, Sakata K, Saitoh S, Okamura T, Okayama A, Choudhry SR, Rodriguez B, Masaki KH, Chan Q, Elliott P, Stamler J, Relationship of three different types of low-carbohydrate diet to cardiometabolic risk factors in a Japanese population: the INTERMAP/INTERLIPID Study. European journal of nutrition 55(4) 1515-1524, 2016年6月 [査読有り]
5. Ito T, Arima H, Fujiyoshi A, Miura K, Takashima N, Ohkubo T, Kadota A, Hayakawa T, Kita Y, Miyagawa N, Okayama A, Okamura T, Ueshima H, NIPPON DATA90 Research Group, Relationship between non-high-density lipoprotein cholesterol and the long-term mortality of cardiovascular diseases: NIPPON DATA 90. International journal of cardiology 220 262-267, 2016年6月 [査読有り]
6. Yin G, Naito M, Wakai K, Morita E, Kawai S, Hamajima N, Suzuki S, Kita Y, Takezaki T, Tanaka K, Morita M, Uemura H, Ozaki E, Hosono S, Mikami H, Kubo M, Tanaka H, Japan Multi-institutional Collaborative Cohort (J-MICC) Study Group, ALDH2 polymorphism is associated with fasting blood glucose through alcohol consumption in Japanese men. Nagoya journal of medical science 78(2) 183-193, 2016年5月 [査読有り]
7. 新田 紀枝, 本多 容子, 片山 恵, 田丸 朋子, 木村 静, 伊部 亜希, 高齢者に対する足浴は有酸素運動となるか, 武庫川女子大学看護学ジャーナル 2: 75-81, 2017年3月
8. 家根明子, 長瀬雅子, 初老期認知症者と家族への介入・支援方略の検討におけるビデオ・エスノグラフィの可能性, 地域ケアリング 18巻8号, 2016年7月
9. 池原弘展, 賢見卓也, 賢見卓也, 梅田里衣, 山口聖子, 本田晶子, 働く世代のがん患者へ経済的支援を目指した情報提供サイト「がん制度ドックβ版」の利用状況の分析, がん看護 21(5) 565 - 569, 2016年7月
10. 杉山 由香里, 比嘉 勇人, 田中 いずみ, 山田 恵子, 患者の内面的成長に向けた看護師の援助的コミュニケーションプロセス, 富山大学看護学会誌, 16(1), 75-75, 2016年9月
11. 深沢 裕子, 鈴木 隆史, 中堀 伸枝, 上出 由美恵, 認知症の徴候があらわれた時の家族の対応, 敦賀市立看護大学ジャーナル, 2016年10月
12. 交野 好子, 中堀 伸枝, 山田 由紀子, 退院から在宅療養初期においてがん患者および家族が直面する問題, 敦賀市立看護大学ジャーナル, 1-7, 2016年7月

- 1 3. 中堀 伸枝, 関根 道和, 山田 正明, 立瀬 剛志, 子どもの食行動・生活習慣・健康と家庭環境との関連: 文部科学省スーパー食育スクール事業の結果から, 日本公衆衛生雑誌 63(4) 190-201, 2016年4月
- 1 4. 後藤 千佐子, 児童養護施設における感染症の実態と予防に関する調査, 札幌市立大学大学院看護学研究所修士論文、2016年3月

【その他】

<学会発表>

1. 齋藤美紀子, 中村祥子, 中久喜町子, 吉川由希子, ファミリー・サポート・センターを利用している就労中の親の認識(2)―病児・病後児預かりの状況と認識, 第36回日本看護科学学会学術集会, 2016年11月
2. 中村祥子, 齋藤美紀子, 中久喜町子, 吉川由希子, ファミリー・サポート・センターを利用している就労中の親の認識(1)―利用状況と支援に対するニーズ, 第36回日本看護科学学会学術集会, 2016年11月
3. 藤井洋子, 吉田英利子, 長井麻希江, 死に遭遇した通所者の受け止め方を知る―全員で死を共有した1事例を通して, 第41回日本精神科看護学術集会(宮城), 2016年6月
4. 鈴木 みゆき, 伊部 亜希, 竹田 千佐子, 手洗い時の水温の違いおよび手洗い後の軽い動作の実施による手の皮膚温の変化, 第36回日本看護科学学会学術集会(東京), 2016年12月
5. 伊部 亜希, 阿曾 洋子, 宮嶋 正子, 林 愛乃, 片山 恵, 藤本 かおり, 石澤 美保子, 羽賀 知行, 竹田 和博, 長岡 浩, 臥床高齢者と健康高齢者における布団被覆時の足部血流変化の比較, 第37回バイオメカニズム学術講演会(富山), 2016年11月
6. 林 愛乃, 伊部 亜希, 阿曾 洋子, 宮嶋 正子, 片山 恵, 石澤 美保子, 藤本 かおり, 長期臥床高齢者における自律神経活動の実態(高崎), 日本看護技術学会第15回学術集会, 2016年9月
7. 伊部 亜希, 阿曾 洋子, 林 愛乃, 宮嶋 正子, 片山 恵, 石澤 美保子, 藤本 かおり, 長期臥床高齢者における布団被覆時の足部血流の変化と自律神経活動との関係, 日本看護技術学会第15回学術集会(高崎), 2016年9月
8. 木内 さゆり, 伊部 亜希, 林 愛乃, 宮嶋 正子, 片山 恵, 藤本 かおり, 石澤 美保子, 竹田和博, 阿曾 洋子, 臥床高齢患者の布団被覆前後における足底皮膚表面温度の変化について, 第18回日本褥瘡学会学術集会(横浜), 2016年9月
9. Megumi Katayama, Yoko Aso, Hiroko Matsuzawa, Aki Ibe, Straining and Physical Effects of Different Toilet Defecation Postures, Sigma Theta Tau International's 27th International Nursing Research Congress (Cape Town), 2016年7月
- 1 0. 宮嶋 正子, 阿曾 洋子, 伊部 亜希, 片山 恵, 藤本 かおり, 林 愛乃, 石澤 美保子, 竹田 和博, 羽賀 知行, 臥床高齢者の足部掛布団有無による足部皮膚温保持効果の評価, 日本人間工学会第57回大会(三重), 2016年6月
- 1 1. 藤本 かおり, 阿曾 洋子, 宮嶋 正子, 片山 恵, 伊部 亜希, 林 愛乃, 石澤 美保子, 竹田 和博, 羽賀 知行, 長岡 浩, 下腿部の掛け布団の有無による足底湿度の変化に関する研究, 日本人間工学会第57回大会(三重), 2016年6月
- 1 2. 家根明子, 小野塚元子, 在宅看護実習における高齢者への訪問活動を通しての学生の学び―高齢者の生活・環境・健康課題に焦点をあてて, 日本老年看護学会第21回学術集会, 2016年6月
- 1 3. 小野塚元子, 家根明子, 学生が認識している課題を踏まえての在宅看護実習の検討, 第29回日本看護福祉学会学術大会, 2016年6月
- 1 4. 小林成光, 池原弘展, 友滝愛, 賢見卓也, 仕事とお金の個別相談に参加したがん患者の経済的な問題に関する実態調査, 第31回日本がん看護学会学術集会(高知), 2017年1月

15. 森下直美、池原弘展、SSI サーベイランスの実施と検討、第5回日本感染管理ネットワーク学会学術集会（大分）、2016年5月
16. 中堀伸枝、岩谷澄香、深沢裕子、鈴木隆史、出産後1カ月目に母親が直面する困りごと、第29回福井県母性衛生学会学術集会（敦賀）、2016年6月
17. 高田 憲明、野沢 和也、平井 義一、4点フレーム用いた脊椎後方手術の皮膚損傷予防におけるポリウレタンフィルムの貼付が効果的な患者条件について、第30回日本手術看護学会年次大会（仙台）、2016年10月
18. 後藤 千佐子、松浦 和代、児童養護施設における感染症の実態と予防に関する調査(第2報) 感染症の管理、第63回日本小児保健協会学術集会（埼玉県大宮）、2016年5月
19. 後藤 千佐子、松浦 和代、児童養護施設における感染症の実態と予防に関する調査(第1報) 感染が拡大した疾患と感染症予防、第63回日本小児保健協会学術集会（埼玉県大宮）、2016年5月

<講演>

1. 大下邦幸、アクティブ・ラーニングを実現するためのポイント、鳳珠郡学校教育研究会、2016年11月
2. 大下邦幸、意見・考え重視の英語授業：その意義と授業の工夫、鳥取発「教科でつながるスクラム教育」英語教職員研修会、2016年9月
3. 大下邦幸、コミュニケーション重視の英語学習のあり方（基調講演）、福井工業大学公開講座、2016年7月
4. 杉浦良啓、医療事故調査と医療メディエーション、福井県立病院、2016年10月
5. 杉浦良啓、医療安全文化の醸成ーコンフリクト・マネジメントと医療メディエーションー、山形県病院事務局、2016年9月
6. 河合正成、AHA BLS ヘルスケアプロバイダーコースを取り入れた大学教育の在り方、2016 Nursing SUN Meeting in Hyogo「分科会1」、2016年8月

<その他の研究業績>

1. 大下邦幸監修、*Sycamore Synergies 2: A Collection of Essays by the Tsuruga Nursing University Students*、敦賀市立看護大学、2016年4月
2. 大下邦幸監修、*TNU Project Work*、敦賀市立看護大学、2016年4月